

委員からの主なご意見

(様式1)

●具体的な名前を入れてほしい事業(問26)

・子育て広場について →問24、25で出している

・子ども110番

・ファミリーサポート →問21で出している

・今子育てしながら働いている人が本当に多いが、そういう観点のサポート施設はここにはあまり入れない方が良いのか。女性限定になるが、マザーズハローワークや産業保健センター(例えばがんになった後にサポートを受けながら働きたいとか、その働き方のサポートをするという施設)がある。

→事業の認知度、利用意向を問う設問については、市の事業の中で特に認知度を知る必要があると思われる6事業のみとします。

●子どもに経験させることができなかった経験を保護者の方に聞く質問について(問37、38)

・映画やレジャーというのも経済事情によって変わる

・受験費用の貸し付け。現在、社協でやっているのが、知らない人は多いと思う。

・学校以外が実施する学習支援

・部活の用具の費用が部によってはすごくお金が掛かる。(靴・ユニフォーム・ラケット等)

・防具が必要なスポーツだと、その防具代だけで10万円近くすると聞いている。

・強い部活になると遠征費や合宿費が掛かる。

・吹奏楽部では指導費、楽器のメンテナンス代が掛かる。

・譜面台やチューナーマイクを自分で買う場合もある。

・お金がないとそもそも部活に入らないこともあるのではないか。

・部活に入っていなくても、施設費ということにとられる。

・経済的な問題ではないかもしれないが、親御さんがとても忙しくて、子ども会とかのキャンプに参加させられないという方がいる。

・私の周りの不登校のお子さんを抱える保護者の方はお金がないので、通信教育で学習を受けさせてあげたいけれども、ちょっとそれも難しいので、何かただでできる勉強法はある？ と聞かれたりした。フリースクールは結構年間学費が掛かる。

・設問としてフリースクール等、不登校のお子さんに対しての項目も入れてほしい。

・児童館で、子どもの行事で費用を50円、10円にすると、子どもの方がそれで遠慮する。参加しない子が一定数いる。

・インフルエンザの予防接種を受けさせられないという意見は、小学生の母親の意見としては結構周りに多い。子どもが2人とか3人とかになると、もうそれだけですごい出費になる。しかも子どもは2回接種なので。もううちは打ってもかかるし、やらなくてもいいわという。そのお金で違うことをするわという方は結構な割合でいる。

・やはり幼児期以降に関しては軽く済むという意味合いでは、(予防注射を)打ってはほしい。昭島市では子どものワクチン補助がある。

→設問を「お金のことなど、経済的な理由で～」に限定します。似ている選択肢はとりまとめ、保護者用と子ども用の選択肢ができるだけ同じになりました。

●子どもの生活習慣について(問39)

・遅く寝る子が多いのが気になっているので、睡眠時間を入れてほしい。

→起きる時間や寝る時間を聞く、または睡眠時間を聞くようにしました。

●防犯対策や災害時の対策について(問43)

・親御さんが帰宅困難になった時の子どもさんの引き取り方法。あとは避難所を知っているかどうか。避難所で配慮が必要なことはあるか(アレルギーの食事は避難所ではでないのか。あとは特別なものが必要かどうか)。というのは聞いていただくと、考えるきっかけになるかなと思います。

・小さい子どもを避難所に連れて行って迷惑になるのではないかという声がある。それは発達障害のお子さんを持つご家庭からも多い。

・防災にお金が掛かると思っている方が多い。やはり防災というと非常食を用意しなければいけないとか、家の中をいろいろなグッズで安全にしなければいけないという思いが多いので、すごく防災はお金が掛かるから、意識はしているけれども私は取り組めない。時間も、子どもを育てているとない、という声は多い。

・避難所については、運営マニュアルが立川市は各地域にあるので、そこに結構ある。ですので、そのことを知っているかだと思います。

・立川市は市民も災害ボランティアの活動が盛んで、地域の人たちが自主的にやる形ができていると思う。

・「自分がどこの避難所に行くかとか、近くにどんな避難所があるかを知っていますか」「自治会に入っていますか」の項目が必要。

・防災会議では、自治会や子ども会に加入していない人をどうするのが問題になっている。避難場所についても、自治会単位の避難場所なのか、それとも何丁目といった単位なのかとか。そうすると、そこでどういう区切りをして、避難者、ご家庭の子どもたちを受け入れるかというような問題をどうしたらよいか。

・自治会に入っていない人が一番文句を言うのではないかと思う。自治会に入っていないということは回覧板が回らない。立川から来るものはあるのだけれども、地域の配布物が入らないので。例えば、青少健のものは自治会の人に渡すが、それに入っていない人には行かない。青少健便りとかにも書いてあるのが、そういうのが熟知されていないので、災害の時にどうするかという話が一番最初に出てきた。情報の共有を自治会単位にするのか、何丁目単位にするのかとか、そういうのが出てきた。

→「子育て家庭が、災害発生時に不安に思うこと」にしばって作問しました。

●虐待の連鎖に関して(問47)

・暴力を振るわれたということで身体暴力はあるのですが、精神的なもの。自己否定をずっとされ続けていたとか、逆にすごく上昇志向の高い親からずっと押し付けられた生活をしてきたとか、精神面も結構大きいと思った

・あとそういう実際に自分がそういう経験をしていて、答えたくないという方ももしかしたらいらっしゃるかもしれない

・選択肢2「親が生活保護を受けていた」について、この質問の意味があるのか。精神的なことや、ネグレクト等の用語が使われている中に、親が生活保護を受けているというのは微妙な質問になるような気がする。2番はなくてもいいのではないかと。

・選択肢2番は、貧困という意味だと思う。「経済的に困窮していた」等の言葉に変えてはどうか。

・虐待という意味では性的なものもあるので、心的と合わせたものにするとういのではないかと。

・児童虐待は聞いた方がいいのではないかと。

・虐待に関しては全部入れる。答えなければ答えなくてもいいという但し書きを入れればいいのではないかと。→答えなければという但し書きに加えて、親御さんが不安定になったりした場合は、相談窓口の連絡先を設問の近くを書いておいてはどうか。

→設問の趣旨は「今、自分がやっていることが虐待かもしれないという気付きを促す」ことでした。個人の経験に踏みこみ過ぎないように、「子どものときの辛かった経験が現在の子育てに影響して不安かどうか」という設問にしました。

●様式1について全体的な意見

・P28の問40、人気があるのは保育付きの講座とか企画なので入れていただきたい。

・P27の間39、何を聞きたいのか分からないなと思ったので、何かテーマがあって、それに即して聞くように、都の生活実態調査の項目も参考にしてはどうか。

→「保育付きの講座」については「子育てしやすい社会に必要なこと」の選択肢に追加しました。また、「どのような支援制度があると思うか」は「経済的にできなかったことがある」と答えた方のみ聞くようにしました。

(様式2)

●具体的な名前を入れてほしい事業(問18)

・放課後子ども教室 →問19に出てくる。ここに放課後デイサービス等を入れたらよいと思う。

・子ども会の利用について。地域で子ども会が活動していることも知らない方もいるので、利用したことがあるか、利用したいかといったことを。

・子ども会はない地域もある。地域としては大きなものがあつたが、あえてその地域は入らないといった選択をしているところもある

→「放課後の過ごし方」については、子ども・子育て支援事業のニーズ量の推計に関わる設問なので、国の手引きに基づき作問しました。

●様式2について全体的な意見

・P17問34に「学校との関係」の項目を追加してほしい。

→選択肢19「地域や幼稚園・保育園、学校との関係」を追加しました。

(様式3)

●支援制度について(問24)

・学校以外が実施する学習支援で、無料のものを求めている方が多いと思うので、そこが浮き彫りになる方が良いのではないか。

→「経済的な理由でできなかったこと」があると答えた方を対象に、選択肢6「塾の授業料や勉強を見てもらうのにかかる費用の補助」を入れています。

●経済的な理由で我慢したこと(問23)

・スマートフォンとかパソコンとか、通信関係は入れた方がいいか良いのではないか。

・部活の大会で、電車で移動する時に、「自分はSuicaとかPASMOとか、切符を買えないから行かなくてもいいのかな」と聞かれたことがある。

・職業体験で交通費について結構推進協議会でも話題になったことがある。補助が学校として出しているところもあつたり、自己負担だったり。

・学費が安くなるから都立に絶対行かせたくて、私学ではなく、併願を一切受けさせないで都立一本で行った子がいた。その子もすごい頭が良かったが、併願がないのでチャレンジできなかつた。それで志望校をものすごく下げて、絶対受かるころにということがあつた。

→通信関係については、SNSの設問を別にまとめて作問しましたが、子ども本人向けに「自分で使える機器があるかどうか」を問うことにとどめました。部活の遠征、進学先の変更等については選択肢で対応しています。

●様式3について全体的な意見

・家族力を問う問いがない気がする。例えば一緒にご飯を食べる。要するに子どもが食べたか食べないかではなくて、一緒に食べるかとか、同じ献立を食べるかとか。そういう家族と過ごす時間はどうなのか。それは全年齢で何か一つサブ項目を付けてもいいのかなとはすごく感じる。別々の献立を食べている家庭が結構多かつたり。それから朝ご飯を作らないとか、最近ではレトルトとかそういうのが多いですから。その辺、一緒に料理を作るとか手伝うとかそのあたりも含めて。→生活習慣入れてもいいし、それからあとは全体の生活。子どもたちの時間の過ごし方というところに入れてもいいとは思ふ。

・保育園に勤めていて、本当に朝7時に登園してきて、夜の6時に帰っていく子どもたちがいるので、すごくそういうところが重要だと思う。

→保護者向けの様式に共通で、「お子さんの生活の様子などについておうかがいします」の中に「家族と一緒に過ごす時間」についての問を入れました。

(様式6)

●様式6について全体的な意見

・防犯・防災に関する意識をあえて抜いているのはなぜか。他に入れるなら入れた方がよいと思う。

・プライベートと就労のバランスみたいなことを入れたほうがよい。やはりひとり親の方は、多分そうではない親御さん以上に、自分の時間や自分がやりたいことに時間が取れなくて、ストレスがたまる状況かと思うので。

・ひとり親の場合だと、女性と男性で支援してくれることは変わらないのか。→所得によって上下する。

→「防災」「ワークライフバランス」については、他の保護者用の様式と同様に設問しました。

(様式4・5)

●お小遣いについて(様式4 問6)

・大学に行く時、高校に行く時の入学代にお小遣いを入れているという家庭もある。給食費や修学旅行ではなく、もっと大きなものに入っていると思った。

・学費や、19番の回答、あとは16番。携帯電話やスマートフォンの料金について、小学5年生のアンケートで問えるものではないのではないかと思います。小学5年生がとても払っているとは考えにくい。

・友達との交際費。例えばどこか遊びに行く時に、多分中高生になると渋谷とか原宿に行こうというのがある。そういう交際費。現地で飲食するとか。食べたり飲んだりだとか。あとは洋服とか買ったとか。自分は行きたくないが、みんな行くから行く場合。

・課金とかはゲーム代に入るのか。課金している人としていない人がいる。

・子どもが自分のお財布からお菓子を買ったりゲームをしたりするので、お祭りの時に使うそういうのは答えやすいと思う。13でもよいかもしれない。ゲームの輪投げとか。

→選択肢の中で対応しました。年齢によつての使い道の変化をみるため、あえて様式4と5で同じ選択肢にしています。

●必要な支援制度(様式4 問24、様式5 問27)

・補講・学習支援、フードバンクも意味が分からないと思う。

→表現を変更しました。

●インターネットの利用時間(様式4 問26、様式5 問33)

・うちは連続して全部やっているの、スマホも全部開けた状態で、同時にスマホを使い、パソコンのゲームをやっているの、時間ということになるとちょっと分からない。時間にしたら結局その友達と何かゲームと一緒に、インターネットをやっている時間もかなり長いので、30分未満の人はいるのかなと思う。今はスマホのどれぐらいやっているのかが出るの、何となく把握は高校生ならしているのかなと思う。

→「インターネットを使用している時間」に限定しました。

●将来どのような仕事に就きたいですか(様式4 問20)

・ここにユーチューバーを入れた方がいいかどうか。ユーチューバーって芸能人のくくりではなく、あくまでも一般人であるため。

→「将来なりたい職業」や「職業観」については設問を削除しました。「好きなことや興味のあること」については継続します。

●スマホ等々の良かった点と悪かった点(様式4 問29、問30)

・良かった点の選択肢が10個しかないのに、悪かった点が16個もある。これはネガティブな印象を受け付けるので、選択肢の数は一緒にした方がよいと思う。

→「良かったこと」は10個、「良くなかったこと」は11個にまとめました。

●将来結婚したいと思うか(様式5 問29)

・二つしか選択肢がないが、分からないというのも多いと思う。でもしたいと思わないとか言いきれないけど、子どもは欲しいとか。結婚したいと思っても思わなくても将来子どもを育ててみたいとか、そういうのは漠然とあると思う。

→それぞれ「わからない」を設定しました。

●様式4・様式5についての全体的な意見

・入浴はシャワーも含むのか。それは書いておいた方がよいと思う。

・子ども本人向けのところで、ぜひ家族が好きか、尊敬しているか等の質問があればよい。かすっている質問は結構あるが、多分一緒に住んでいる家族とか、ご両親のことを尊敬しているかどうかとか、兄弟と仲がいいとか。そういうのを聞いた方がよいのではないかと思います。

→入浴は(シャワーだけを含ま)で統一しました。「家族についてどう思っているか」を新たに作問しました。

●SNSを使って中学生・高校生はどれぐらい個人情報を出しているのか(子ども委員に質問)

・オフ会に行く。同性だったら会うことに抵抗はないが、異性だったらすごくみんな気を付けている。仲良くなったら実名を言ったりする。

・Facebookは僕やっているのが、結構学術的な人もいる。比較的実名登録が基本なので、匿名性が低いメディアではあると思う。